

【(都) 高畑町昇仙峡線 (池田工区 1 期)】

特 記 仕 様 書

(用 地 調 査 業 務 編)

第1章 総則

(適用)

第1条 この特記仕様書は、R6建物調査業務委託【(都)高畑町昇仙峡線(池田工区1期)】の用地調査業務(以下「本業務」という。)に適用する。

- 2 受注者は、本業務の実施にあたり、契約書、本仕様書、設計書、山梨県用地調査等業務共通仕様書(以下「共通仕様書」という。)、山梨県測量業務共通仕様書、公共用地の取得に伴う損失補償基準及びその細則並びに関係例規集並びに関係法規集の各最新版(以下「規定等」という。)を遵守しなければならない。

(作業範囲)

第2条 本業務の作業範囲は、別途図面(調査箇所図)に示すとおりとする。

(土地への立ち入り等)

第3条 土地への立ち入り等は、共通仕様書第16条によるが、現地作業は事前に監督員に作業開始日を連絡するとともに、土地等への立ち入り確認を受けるものとする。

身分証明書については、発注者が指定する書式にて交付するため、身分証明書交付願を提出する前に監督員から指示を受けること。

第2章 業務内容

(業務の目的)

第4条 本業務は、街路事業の補償等を円滑に実施していくにあたり、必要な資料を得るための作業であり、業務目的を十分に把握し、目的を達成するものとする。なお、地元住民等への業務の説明について、発注者から依頼があった場合には協力し、真摯に対応するものとする。

(作業内容)

第5条 本業務の実施にあたり、作業範囲における過去の業務委託成果品(道路予備設計、道路詳細設計、基準点測量・現地測量・路線測量等の電子データ)を貸与する。

(1) 補償算定

数量のとおり、建物の調査、工作物の調査、営業その他の調査を行い、図面等の作成、補償金額の算定業務を行う。なお、詳細については監督員の指示に従うものとする。

(石綿調査)

第6条 石綿調査は、石綿調査算定要領(以下「石綿要領」という。)第4条に規定する調査を実施し(ただし、分析調査を除く。)、調査票及び図面の作成を行うものとする。なお、「石綿使用あり」「不明」の場合は、石綿が含まれることを想定した解体費用の概算金額を別途報告すること。

(成果品の提出)

第7条 提出する成果品は、業務内容別に規定等により成果等を整理し、次のものを提出することとする。なお、提出にあたっては、監督員と協議を行うものとする。

補償調査算定書・・・正・副 各1部

その他の資料・・・・打合せ協議書及び作業日誌、その他必要資料。

電子データ・・・・形式は監督員が指示するが、必ず発注者側で編集可能であるものとし、報告書に添付すること。

- ※ 成果品の内、概算補償金額等については8月末までに提出すること。ただし、業務進捗に応じて監督員と協議できるものとする。
- ※ 成果品納入後であっても、成果品の内容に不備があった場合には、その後の対応について発注者の指示に従い、原則として受注者の責任と負担において、速やかに対応するものとする。
- ※ 補償算定業務においては、移転が完了するまで責任を持って真摯に対応すること。